

6/6

地域でつなぐ、 蛍の光



天拝坂区蛍まつり開催

天拝坂区で蛍まつりが開催されました。有志で結成された「蛍の会」の約30人が天拝小学校、武蔵台高校などと協力し、地区内の公園にホタルが育つ環境を整えました。

祭り当日は、天拝小学校4年生が作った紙行灯（あんどん）約50個も飾られ、蛍の光とともに公園を彩りました。また、公民館ではお菓子の振る舞いや出店があり、およそ1,300人が来場しました。



中学生ボランティアも大活躍しました

6/3

長年の教育貢献に 全国から栄誉



前教育長・前教育委員が全国表彰を受彰

前教育長の上野 二三夫さんと前教育委員の潮見 眞千子さんが、全国市町村教育委員会連合会表彰を受彰し、平井市長へ報告しました。この表彰は、地方教育行政に顕著な功績を持つ人を文部科学大臣が表彰するものです。上野さんは教育長として13年、潮見さんは委員として20年にわたり、本市の教育振興に尽力されました。



「あつというまでした」と在任中を振り返りました

6/9

人を思いやる 心を育てる



筑紫東小学校で人権・スポーツ教室

県人権擁護委員連合会では、プロバスケットボールチームのライジングゼファークオカと協働で、県内の小・中学校を対象に、人権・スポーツ教室を実施しています。スポーツを通して、人を思いやる大切さを学ぶこの事業。筑紫東小学校では、こどもの権利条約を中心とした講座の後、その場でつくったチームでバスケットボールをしました。互いに声を掛け合い応援し、チームワークを育みました。



自然と助け合い、成功した喜びを分かち合う5年生

6/6、7

慣れ親しんだ 旧校舎にお別れ



二日市小学校校舎お別れ会～最後の授業～

二日市小学校が新しい校舎に建て替わるため、卒業生、在校生、地域の人などが校舎にお別れをしました。キッチンカーなどの出店もあり、多くの人でにぎわいました。お別れに来た人たちは、校舎に入って教室や廊下など学校の風景を懐かしみ、当時の思い出話に花を咲かせたり、文字や絵を書いて校舎に思い出を記したりと、おもいおもいに過ごしていました。



お別れのメッセージが書き込まれた黒板

6/27

男女共同参画推進の 20年を振り返る



男女共同参画ぱちフェスタ

今年は、市の男女共同参画推進条例施行から20年にあたります。6月23日(火)～29日(月)の男女共同参画週間にあわせ、生涯学習センターで、パネル展示や活動団体の紹介、講演会などを行いました。講演では、福岡ジェンダー研究所理事兼研究員の倉富 史枝さんが、国外から見た日本のジェンダー平等の状況を説明し、男女平等社会を実現するための課題などを話しました。



本市では、国際水準の取り組みができると語りました

6/18

強い気持ちと団結力で 九州の舞台へ



筑紫ビッキーズが九州大会へ進出

筑紫小学校を拠点とする学童野球の筑紫ビッキーズが、高円宮賜杯全日本学童軟式野球福岡県大会で3位に入賞し、8月に長崎県諫早市で開催される九州学童軟式野球大会への出場を決めたことを平井市長に報告しました。「仲間を信じて一丸となって試合に臨んでいます」という選手たちは、九州大会でも強い気持ちと団結で優勝をめざして戦い抜くことを声高らかに宣言してくれました。



持ち前の粘り強さで九州大会に臨みます

7/4

一人ひとりが 支援を考える



「社会を明るくする運動」筑紫野市推進大会

犯罪や非行の防止と立ち直り支援を通じて、安全で安心な社会を築く「社会を明るくする運動」。保護司会筑紫野支部との共催で、市立5中学校の生徒ボランティア協力のもと開催しました。福岡市の警固公園周辺に集まる子どもたちへの支援に取り組む「警固STARTの学校」の講演では、就労や居場所づくりなどの支援を行い、子どもたちの課題と向き合っているとの報告から、来場者はそれぞれの立場でできることを考える機会となりました。



「警固STARTの学校」の草野 真由美さんと立山 明日香さん

6/21

夏の白差しに 負けない熱戦



筑紫野市民水泳大会

二日市中学校で筑紫野市民水泳大会を開催しました。大会には小学生から大人まで76人が出場し、涼やかな水しぶきが舞うなか、選手たちは力強い泳ぎで白熱したレースを繰り広げました。今回の大会では、男子50メートル平泳ぎ40歳以上の部で2人、女子50メートルバタフライ40歳以上の部で1人が大会記録を更新しました。



選手たちの力泳に、会場は声援に包まれました